

■ 模型について

太子堂 2.3 丁目の模型とまちづくりによって生まれた公園の模型を組み合わせで制作しました



太子堂 2.3 丁目模型

太子堂エリアの模型で茶色く表現されているエリアが太子堂 2.3 丁目となっています



事業地模型

まちづくりによって変化した公園や緑道など、6 つの事業地を、模型の端に表現しました

■ 模型の凡例

公園・緑道



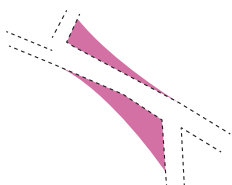
公園などの緑地です。太子堂では長い時間をかけて住宅地に公園を整備してきました

通り抜け路整備地



かつて行き止まりだった場所を道として繋げた場所です

道路拡幅整備地



狭い道路を拡張し、広い道へと整備された場所になります

偉大で些細な空間たち

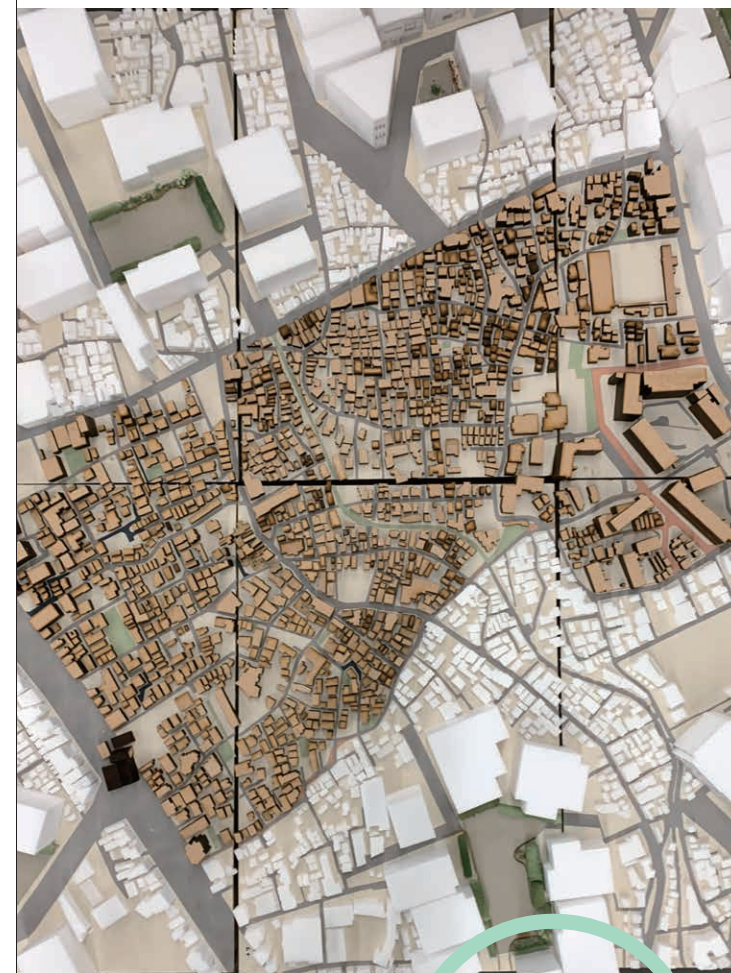
世田谷区太子堂地区 2・3 丁目は、木造住宅が高密度で建ち並び、その間を縫うように狭い道路が通っている地域です。普段は居心地の良い住宅地ですが、一方で火災が発生すればたちまち一帯が火の海と化す危険性のある地域でもあります。

そんな太子堂地区では、住宅が空家になったり空地になったりするタイミングで、通り道を作ったり広場を作ったりする「修復型街づくり」を、40 年以上にわたって実践してきました。修復される際には、住民らが自ら議論し、地域の方針を合意する「参加のプロセス」が大切にされています。

その素晴らしい功績とは裏腹に、「街を修復する」という地道な取り組みは、お世辞にも SNS 映えするような分かりやすく派手な空間を生んではいません。たとえば地域全体を空から眺めてみたって、修復された箇所を探すことすら一苦労です。地域住民の街への思いは、そんな些細な空間に宿り、そしてそれによって安全で幸せな日々が今日も育まれているのです。

この模型では、地域全体を表現する縮尺 1/700 の模型と、修復された箇所のいくつかを拡大して表現する縮尺 1/100 の模型を混在させています。

物理的なスケールをはるかに超えて住民に愛されそして住民の生活を支えている空間たちを、模型という自在に縮尺を操り具現化できるツールで表現しました。



模型を通してのぞく 太子堂のまちづくり



協力

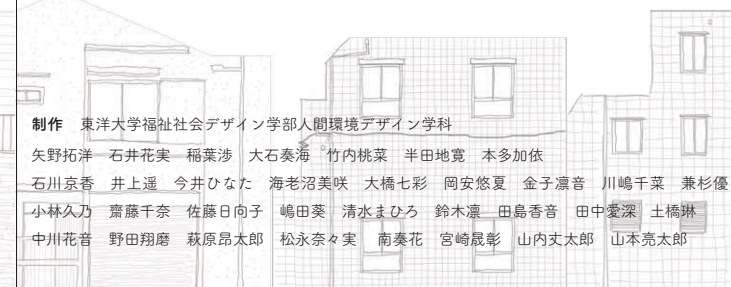
一般財団法人世田谷トラストまちづくり

中ページ写真出典

※1 世田谷区街づくり課

※2 一般財団法人 日本地図センター

※3 Google Earth



制作 東洋大学福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科

矢野拓洋 石井花実 稲葉渉 大石奏海 竹内桃菜 半田地寛 本多加依

石川京香 井上遥 今井ひなた 海老沼美咲 大橋七彩 岡安悠夏 金子凛音 川嶋千菜 兼杉優

小林久乃 齋藤千奈 佐藤日向子 嶋田菜 清水まひろ 鈴木凛 田島香音 田中愛深 土橋琳

中川花音 野田翔磨 萩原昂太郎 松永奈々実 南奏花 宮崎晟彰 山内丈太郎 山本亮太郎

太子堂まちづくりマップ

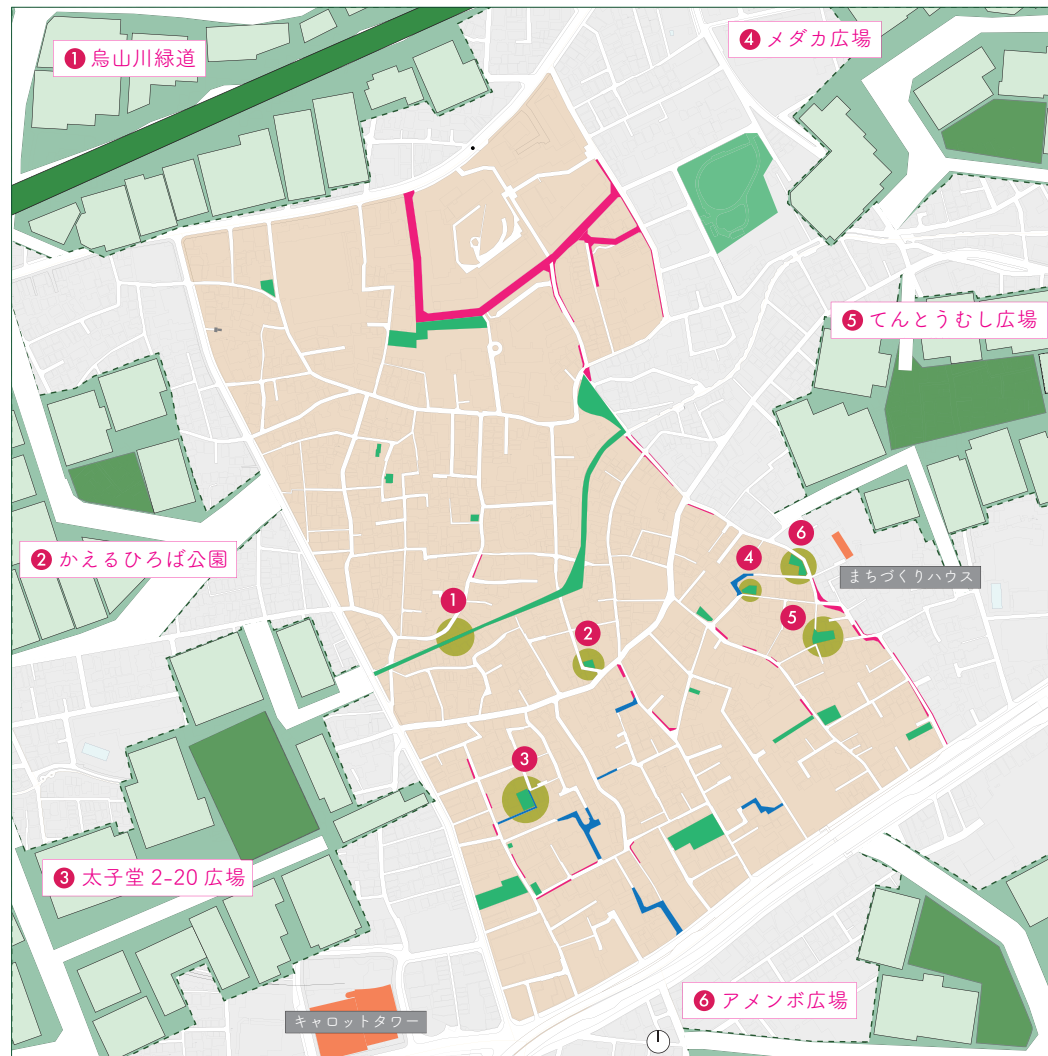
① 烏山川緑道



② かえるひろば公園



③ 太子堂 2-20 広場

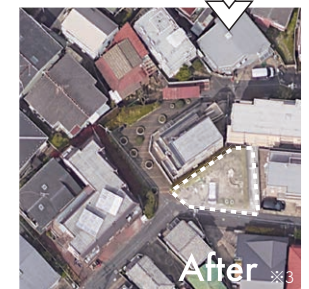


⑥ アメンボ広場



Before

④ メダカ広場



⑤ てんとうむし広場

